



1学期後半のあれこれ

期末考査が終わり、クラブの総体があり、今週から短縮授業と個人懇談会が始まりました。夏休み間近という時期になりましたので、1学期の後半を振り返って感じていることを書きたいと思います。

「あいさつ」がよくできる生徒が増えました

これは、朝の校門で実感していることです。先頭に立って大きな声であいさつをしてくれている生徒会役員、風紀委員、クラブ員の人達のおかげでしょう。また、地域の方からも「大庄中の生徒さん、よくあいさつしてくれます。」というお声をいただくことが増えました。嬉しいことです。

しかし、一部ですが、あいさつをされてもあいさつを返せない生徒がいます。人間ですから、感情の起伏や気持ちの浮き沈みはあります。気分がすぐれない日や機嫌の悪い日もあるでしょう。引っ込み思案な性格の人もあります。でも、あいさつをされながら無視するのはあまりに失礼です。自分の心の状態に関係なく、あいさつが返せることも、大人への第一歩ではないでしょうか。

体育大会

前日の予行演習の状況と比べると、午前中はとてもよくがんばっていたと感じました。しかし、午後からは、観覧態度が悪くなったり、閉会式でけじめがつけられなかったり、走りながら手をつなぐ・ハイタッチをするといった勘違いした行動があったのは残念でした。しかし、3年生の「大庄ソーラン」は、とても素晴らしかったです。あれだけ素晴らしい「大庄ソーラン」をやりきる力があるのに、ふだんの学校生活でそのエネルギーを出さないのはなぜでしょう？あのやる気・集中力を練習から出せたらすごいのになあ、ふだんの学校生活で生かしたら素晴らしいのになあ…と思いました。少し残念でした。

毎日のように物がこわされた1学期

6月になって、毎日のように校内のいろいろな場所が壊されました。大庄中は、市内で一番新しい校舎で、市内の中学校では一番恵まれた施設・設備の学校です。大事に使って、後輩達にも良い環境を引きつぎたいものです。6月になってからの破壊行為は故意によるとしか考えられないことばかりでした。破壊行為は、物だけではなく心も傷つける行為だということに気付いてほしいものです。

制服の着こなしがだらしない生徒が目立ちます

制服についても、一部の生徒ですが、だらしない着こなしの人がいます。制服＝英語では uniform です。人と違うスタイルをするための服装ではありません。

自己主張は、服装ではなく中身ですべきものです。勉強やクラブ、あるいは行動や態度、物事に取り組む姿勢、心のあり方など、人との違いを中身で認めてもらえるようになってほしいものです。服装

で他人との違いを見せたいのなら、家に帰ったときの私服ですればいいことです。

最終的には「校則だからこうしなさい」ではなく、学校ではどんな服装であるべきかの判断ができる生徒になってくれることを願っています。

時と場にふさわしい振る舞いを身につける

行動にしても服装にしても、今はどう行動するのがふさわしいのか（例えば授業中はどうするべきか、何をしてはいけないのか…）、この場所ではどんな服装がふさわしいのか、といった時と場にふさわしい振る舞い（行動や服装）ができるようになることが、中学校生活の大きな目標です。残念ながら、一部の人ですが、それができない人がいるのが残念なことですね。

7月中旬～夏休みの主な予定

※学習相談日は、7/22〈金〉～8/5〈金〉、8/25〈木〉～30〈火〉の期間に、学年毎に設定しています。

7月

- 11 (月) 短縮授業開始、月2345
- 12 (火) 火1234、個人懇談会
- 13 (水) 火56木12、個人懇談会、
- 14 (木) 木3456、個人懇談会
- 15 (金) 金1234、個人懇談会
- 19 (火) 水1234、個人懇談会
- 20 (水) 終業式・集会・清掃・学活
- 25 (月) 特別支援学級合同宿泊学習（～26・火）

8月

- 2 (火) さわやかコンサート (10:00～)

市内中学校総体の結果

7/2 (土) から市内中学校総体が始まりました。各クラブともよく頑張って、次のクラブ・個人が阪神大会(7/21～22)に出場することになりました。

剣道	男子団体戦
女子バドミントン	団体戦 個人シングルス 宮下優美、中島郁、栗尾春花 個人ダブルス 石本みゆき・湯浅空実子組、森本優菜・伊藤智晶組
男子ソフトテニス	個人戦 小谷大雅・高田優希組
水泳	畑下昂平 100m 平泳ぎ、200m 個人メドレー 宮寄真志 200m 平泳ぎ 川本衣織 100m バタフライ、200m バタフライ

(文責:校長 福井 隆夫)